

●これまでに問い合わせがあった症例				
＊問い合わせがあった症例のみで、全ての症例を網羅しておりませんのでご注意ください。				
◆対象外◆				
IVR				
気管支鏡下の生検				
チューブ、カテーテルの交換				
造影検査（血管造影、リザーバーからの造影、（すでに留置されているドレナージチューブからの）再造影				
IVR手技を伴わないリザーバー抜去				
CVIT				
肝動脈造影				
カテーテルアブレーション				
ペースメーカー				
心嚢液ドレナージ（CVITより対象外）				
フォローアップCAGの際のIVUS・OCT・FFR（CVITより対象外）				
一時ペーシング				
スワンガイツ（Swan-Ganz）				
IABP				
血管内血栓除去術				
心嚢ドレナージ				
FDLカテーテル挿入				
心筋生検				
●対象●				
IVR				
穿刺を伴う造影（PTCやcyst造影など）				
IVCフィルター留置術、抜去（画像誘導下）				
下大静脈フィルタ挿入術				
DVTに対しての下肢静脈血栓溶解術				
肺静脈血栓塞栓症に対するカテーテル溶解術（PCPS下）				
肺静脈血栓塞栓症に対するカテーテル溶解術				
EVT（下肢）				
EVT（腎）				
EVT（頸動脈）				
EVT（上腕動脈）				
EVT（鎖骨下動脈）				
C V（中心静脈）ポート留置術				
腰椎ヘルニア・狭窄症などの神経ブロック				
C T下経皮的肺生検				
閉塞性動脈硬化症のP T A				
脳動脈瘤のコイル塞栓術				
帯状疱疹への神経根ブロック				
脊椎刺激電極埋め込み術				
大動脈瘤に対するステント挿入術（EVAR, TEVAR）				
脳動脈瘤以外のコイル塞栓術				
保険適応外のコイル塞栓術				
脳血管内治療（血栓回収術） ステントリトリバー				
脳血管内治療（血栓回収術） ベナンブラシシステム				
脳血管内治療（血栓回収術） Merciリトリバー				
PICC 超音波ガイドの穿刺や透視併用であれば対象となる。				
鎖骨下静脈や内頸静脈からの中心静脈カテーテル挿入も同様				
画像を利用せずに挿入する場合はIVR手技に入れることはできない				
脳梗塞の血栓吸引術				
内経動脈狭窄のCAS				
椎骨動脈狭窄のVAS				
脳腫瘍栄養血管の塞栓術				
脳動脈瘤破裂のコイル塞栓術				
HCC TACE				
PTCD. PTGBD. PTGBA				
ASO、PAD、ALI、CLIそれぞれに対するPTA、EVT(ステント留置、POBA、クロッサー)				
下大静脈フィルター留置				
カテでの肺塞栓の血栓溶解				
PTCD施行後外瘻化状態における胆管ステント挿入				
CTガイド下ドレナージ				
CTガイド下生検				
胸腔ドレナージ(透視下)				
下肢静脈瘤血管内焼灼術				
硬化療法				
副腎サンプリング				
CVIT				
CAS				
EVT				
POBA				
シャントPTA				
AMI. UAP PCI(STENT.POBA)(POBAのみ)				
PCI後、STENT内再狭窄症例のPCI(STENT.POBA)(POBAのみ)				
*アンブラッツァー				
*PTMC				
*PTSMA				
AMI. UAP PCI(STENT.POBA)(POBAのみ)				
PCI後、STENT内再狭窄症例のPCI(STENT.POBA)(POBAのみ)				
ISR に対するPCI				
TAVI				
診断名と手技名の整合性がとれるように十分注意して記載すること				
AP（病名）-PCI（手技の種類）は、記載方法として問題ない				